図書館年報データ質問書に早急な回答を求めます

2019年2月25日

- 三田市立図書館 館長・平岡一仁様
- 三田市文化スポーツ課 課長・横溝朋之様

三田市の図書館を考える市民の会 代表世話人 小林純生

(●●●●@●●●● jp)

前略

いつもお世話になっております。

さて、わたしたち三田市の図書館を考える市民の会は、昨年11月12日付で「図書館年報データの数値についての質問書」を、三田市立図書館・平岡一仁館長及び三田市文化スポーツ課・横溝朋之課長宛お送りし、早急な回答を求めました。また、横溝課長には昨年11月16日に開催された図書館運営評価委員会を傍聴した際にも、出来るだけ早く回答をいただくよう、口頭で直接要請しました。

それから既に3か月以上が経過しましたが、未だに回答をいただいておりません。間もなく年度末を迎え、市立図書館は新年度から引き続き指定管理者制度による運営が行われ、その担い手も引き続きTRCです。わたしたちはそのTRCの運営に多くの問題があることをこれまで指摘して参りましたが、今回の図書館年報データについての質問書も同様です。また、平岡図書館長が昨年10月27日付回答で、当会に約束した平成29年度版図書館年報「Web版」の修正も未だに実施されていません。

どんなに遅くとも年度内の誠意ある回答を強く求めます。

回答では、データの誤りや矛盾がなぜ起こったかの原因だけでなく、どのようにして再発を防止するのか、また、過去の年報の修正・訂正をどのように行うのか、さらに誤った三田市の事務報告等の訂正をどのように行うのか――についても、丁寧かつ詳細な回答をいただくよう要請します。

以上